

事務事業評価シート

H26(標準事業)

① 基本事項	事業コード	事業名	部名	企画総務部
	02292-1	行政情報提供事業	室名	広報秘書室
	基本施策の大綱	02:市民参画・協働と地域づくりの推進	財	会計 一般会計
	基本施策	06:情報の提供と共有	務	款 総務費
	施策の方向	01:行政情報の市民との共有化	科	項 総務管理費
	戦略プロジェクト		目	目 広報活動費

② 目的・概要	対象	市民
	【目的】	市の新しい施策や取り組みなど、行政情報番組「マイタウンかめやま」を通じて、行政情報の提供を円滑に行うとともに、市民活動やサークルなど市民参画による地域密着型の番組を放送する。
	【概要】	株ZTVから1チャンネル(デジタル123ch)を借用し、行政からの情報を放送しつつ、文字情報システムにより、市からの各種お知らせや災害時などの緊急情報を提供する。また、より市民に親しまれる番組制作に努めつつ、亀山市独自の取り組みなどの特集番組を制作するとともに、市民アナウンサーの起用や市民サークルや活動を紹介する番組コーナーを設け、地域に密着した番組制作を行う。

			24年度	25年度	26年度
③ 指標	活動	① 名称 年間制作番組数	計画値		
		補足	実績値	53	52
			単位	回	回
	② 名称 市広報とのリンク回数	計画値			
		補足	実績値	10	11
			単位	回	回
成果	① 名称 市民活動やサークルなど、市民が参画した番組数	計画値			
	補足	実績値	8	5	
		単位	回	回	

年度計画				年度実績		
				【放送形態】(株)ZTVから1チャンネルを借り上げ、毎週金曜日を更新日とし30分間番組を繰り返し放送。 【年間制作番組数】52本 【市民アナウンサー委嘱数】10名(男3人、女7人)		
④ 事業の計画・実績	事業費	事業費	計画額	予算額	決算額	人件費
		国庫支出金		26,235	26,226	総人件費 ① 5,181
		県支出金				一般職員人件費 ② 5,181
		地方債				平均給与額×③
		その他				所要人員 ③ 0.70
		一般財源		26,235	26,226	臨時職員人件費 ④
		再	翌年度への繰越額			受益者負担額 ⑤
		掲	前年度からの繰越額			受益者負担率 0.0% ⑤ / ⑥
			総人件費		① 5,181	
			総コスト		⑥ 31,407	

⑤ 事業の評価	【事業の成果】	市民アナウンサーを番組内でレポーターや番組司会者として起用する等、地域に密着し市民がより親しみを持ってもらえるような番組制作に取り組んだ。また、「かめやま文化年」や「NHKラジオ体操」、「健康体操」など、広報と連動した特集を企画した。この他、ケーブルテレビに加入していない市民でも気軽に視聴してもらえるよう、市制施行10周年記念番組として制作したVTRを、YouTubeを活用し、市ホームページ上において行政情報番組の一部を配信した。	総合判定
			A 順調に進んだ

⑤ 事業の評価	【反省点・課題】	情報の収集方法が多様化してきている現代社会において、今後は、行政情報番組のYouTubeを活用した動画配信により、市ホームページにおける再放送などを検討し、行政情報番組視聴の機会を増やす必要がある。また、平成15年度に導入した送出機器(アナログ変換)の保守が終了し機器修理等ができない状況となることから、平成27年度に機器更新【HD(ハイビジョン化)】を行い市民への安定的な行政情報を提供する必要がある。
	【改善の方向性】	「マイタウンかめやま」の放送内容の一部をホームページ上でも配信する仕組みを構築していくほか、今後も地域に密着した番組制作を継続していくとともに、「動画だからこそ伝えられること」を意識し、動画の強みを活かした取材内容や番組構成の再検討していく。また、平成15年度に導入した送出機器の更新を行い、HD(ハイビジョン)化を行っていく。

事業目的の妥当性: 適切	有効性: 適切	最終評価確認者: 広報秘書室長 大泉 明彦
--------------	---------	-----------------------